

## 4. 令和6年度標準採血法検討委員会報告

### Committee Report on the Standard Procedure for the Blood Collection in 2024

渡邊 卓 (JCCLS 標準採血法検討委員会委員長、杏林大学学長)

**Takashi Watanabe (Chairperson of JCCLS Committee on the Standard Procedure for the Blood Collection, President, Kyorin University)**

大西 宏明 (JCCLS 標準採血法検討委員会副委員長、杏林大学医学部教授)

**Hiroaki Ohnishi (Vice-Chairperson of JCCLS Committee on the Standard Procedure for the Blood Collection, Professor, Kyorin University School of Medicine)**

#### 1. 検討委員会構成メンバー

渡邊 卓、大西宏明、川合陽子、雨宮みち、  
益田泰蔵、東 克巳、並木弥生、竹岡真梨、  
オブザーバー：佐々木弘恒、小林真理、  
影山庸平

(順序不同、敬称略)

#### 2. 委員会の活動

令和7年1月21日に第一回標準採血法検討委員会を開催した。委員会の中では、以前から検討されている教育機関への電子版（オンライン版）教科書の導入について、NTT EDX 社より Viewer を使った具体的なオンラインコンテンツ提供のデモンストレーションが実施された。頁めくりの他、直接目次選択、頁指定も可能であり、全体像を捉えにくい電子書籍の弱点はサムネイル機能で補い、マーカーやテキストメモ、暗記用の部分隠ぺい、プレイヤー不要での附属動画の視聴など

電子書籍ならではの機能が提示された。閲覧は4つのOSに対応し、複数端末で使用可能でネット環境があればweb閲覧も可能。帯同に便利な他、web授業でも扱い易い点も利点と言える。

一方、医療従事者向けの電子ファイルの販売については、候補であるモバイルブックJP社の仕様に関して解説があった。動画についてはDVDで付与できないため、IDとPWを付与してwebでの閲覧対応を考えたい。NTT EDX社提案電子書籍のような機能はないが、既に医療施設に購入された冊子の院内簡易閲覧用の位置づけで普及を考えている。Kinoppy/紀伊国屋書店、Kindle、ebook、南江堂テキストビューアなど各社のデバイスに対応可能であるとのこと。

以上の内容を理事会に報告し、両者とも導入の方針が決定された。今後、具体的な運用について検討を継続する。